

荒川神社

荒川神社は野々市市の北西、J R野々市駅に隣接する二日市集落に所在します。

神社に関する最も古い文字記録は、江戸時代中期頃にさかのぼります。もともとは八幡社といましたが、明治十四年（1881）に社殿のある土地の地名をとって「荒川神社」と改称しました。



荒川神社社殿



境内で最古の^{とうろう}灯籠

安政3年（1856）に大坂和泉屋善兵衛が^{きしん}寄進したことが灯籠の竿部分に彫られている。



灯籠の拓本（大坂和泉屋善兵衛）